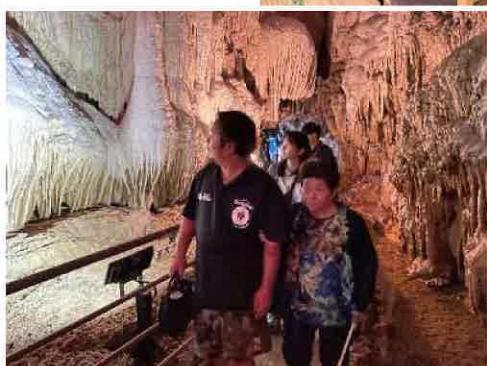


令和 6 年度奄美群島心のおもてなし推進事業

事業報告書



特定非営利活動法人 e ワーカーズ鹿児島

令和 6 年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書

○事業概要

●目的

奄美群島においては、健常者と同様に障害者や高齢者等が楽しむことのできる受入体制が構築されていない状況である。そこで、誰もが安心して奄美群島を訪れることができるよう受入れ体制の構築を進めることで、観光・交流人口を増やし、観光消費額の拡大を図る。

●実施事業

- (1) ユニバーサルツーリズムに係る実態調査・情報発信
 - ・実態調査
 - ・ホームページ等での情報発信
 - ・モデルコース PR 動画の作成
 - ・リーフレットの作成
- (2) ユニバーサルツーリズム推進に係るおもてなし研修会の開催
- (3) 「観光施設における心のバリアフリー認定制度」周知及び申請支援

●実施期間

令和6年6月26日から令和7年3月21日まで

ユニバーサルツーリズムに係る実態調査・情報発信

◎実態調査（現況確認）

パーソナルバリアフリー基準に基づいた施設調査票を使用し、調査を実施しました。パーソナルバリアフリー基準とは、行けるところに行くのではなく、旅行者が行きたいところ、楽しみたいことを実現するために、旅行者一人ひとりの状況に合わせて情報提供や旅行のアドバイスを行う相談システムのことです。パーソナルバリアフリー基準では「段差あり、なし」などといった画一的な情報ではなく、その施設の「バリア」をすべて詳しく調べ、ありのまま紹介するのが特長です。

調査は「記録」「撮影」「計測」を2人ないし3人で行います。

【令和6年度調査施設】

No.	施設名	分類
1	内海公園バンガロー	宿泊
2	レストラン＆ロッジ翔	飲食
3	奄美ビアホール	飲食
4	鳥しん	飲食
5	奄美きょうら海工房 笠利店	飲食
6	嶺山公園	観光
7	ハートロック	観光
8	西郷小浜公園	観光
9	奄美市住用観光交流施設 三太郎の里	観光
10	ウエストコート奄美 WA・TERRACE	宿泊
11	島尾敏雄文学碑	観光
12	ティゴ並木	観光
13	於斎のガジュマル	観光
14	かけろまカフェ	飲食
15	ワーケーション庭園カフェ	飲食
16	夢をかなえるカメさん	観光
17	生間港待合所	交通
18	瀬相港待合所	交通
19	ペンションマリンブルー	宿泊
20	名瀬港マリンタウントイレ	トイレ
21	大島紬村（再調査）	観光
22	サトウキビ畑の一本道	観光
23	トゥヌムトゥ公園	観光
24	きょうらHANDS／きょうら島工房	飲食

令和6年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書

No.	施設名	分類
25	喜界島	手久津久サンセットパーク
26		ハワイビーチ
27		Aile kikai
28	徳之島	ジビエカフェとうぐら
29		第46代横綱 朝潮太郎記念館
30		ウンブキ
31		徳之島世界遺産センター
32		道の駅 とくのしま
33	沖永良部島	昇竜洞
34		世並蔵神社
35		タラソおきのえらぶ
36		和菓子南洲堂
37		entaku
38	与論島	ユンヌの楽園
39		サンコーラル
40		Yoron emA -ヨロン・エマ-
41		按司根津神社（アジニッヂェー）

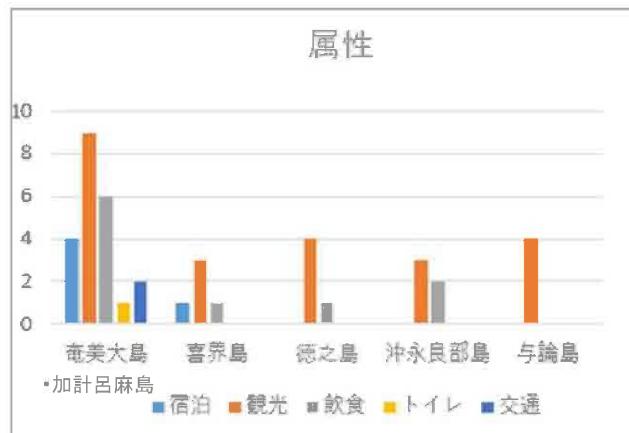
【ホームページ等での情報発信】

調査した情報は、当法人で運営している「かごしまバリアフリーツアーセンター」のホームページで公開し、情報を求められているお客様へ相談窓口と併せて、ワンストップでの対応を行います。またホームページには自動翻訳機能を付け、多言語対応もしています。

- ・ホームページにはピクトグラムを使用、また写真の下にはコメントを配置して、一目で分かりやすいようにしています。

【調査・情報発信累計】

	今年度合計	累計
奄美大島・加計呂麻島	21	75
喜界島	6	30
徳之島	5	33
沖永良部島	5	32
与論島	4	42
合計	41	212



【情報共有】



施設調査を実施した施設は、かごしまバリアフリーツアーセンターのホームページで、隨時情報公開を行っています。情報は、いつでも追記や写真の差し替えが可能。

公開情報以外に各施設の詳細情報をまとめて、観光協会等と共有する。

令和6年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書

【観光協会との連携】

- ・おきのえらぶ島観光協会ホームページ

The screenshot shows the homepage of the "おきのえらぶ島の旅" (Okinawa Eralabu Shima Travel) website. The top navigation bar includes links for "特集" (Special), "モデルコース" (Model Courses), "観光スポット" (Tourist Spots), "体験・イベント" (Experience・Events), and "おきのえらぶ島観光協会エラブココ". A sidebar on the left says "予約はこちら" (Reservations here). The main content area has sections for "備考" (Remarks) with equipment details like TV, air conditioning, and internet, and "アメニティ" (Amenities) with items like towels, coffee sets, and ironing services. Below this is a "関連サイト" (Related Site) section with links to the official website, Instagram, and barrier-free guidebook, each accompanied by a small icon. A blue horizontal line connects the "ピクトの提供" (Picture provision) and "ホームページのリンク" (Website link) bullet points to this section.

- ・与論島観光協会ホームページ

The screenshot shows the "詳細情報" (Detailed Information) page of the Yateran Island Tourism Association website. It features a table with four rows of information:

- 住所 (Address): 鹿児島県大島郡与論町麥屋693-2
- アクセス方法 (Access Method): 与論空港・与論港より車で約15分
- 駐車場 (Parking): あり
- 料金 (Fees): 入場には料金がかかります。
詳しくは公式サイトをご確認ください。

Below the table is a section for "バリアフリーサイト" (Barrier-Free Site) with the text "【かごしまバリアフリーツアーセンター】" and a link "<https://kagoshima-barrierfree.com/barrier-freee/与論民俗村/>". A blue arrow points from the "ホームページのリンク" (Website link) bullet point in the previous section to this link. A blue box highlights the "ホームページのリンク" text.

◎モデルコース PR 動画作成

初年度で検討したモデルコースを参考に各島の特徴を活かしたコースを設定。島ごとに異なる対象のモデルの方にご協力をいただきました。

視覚障がい者の方に分かりやすいようにナレーションを入れ、その一方で聴覚障がい者の方向けには字幕を入れました。各施設の案内にはバリアフリー情報をピクトで表示。多くの方に見ていただきやすいように配慮しました。

動画は県の公式 YouTube（以下の二次元バーコード参照）にて配信しています。

奄美大島 【撮影コース】 親子三世代での旅

- 1) あやまる岬
- 2) 鶏飯ひさ倉
- 3) 大島紺村
- 4) 原ハブ屋
- 5) 奄美大島世界遺産センター
- 6) 国直海岸集落歩き
- 7) ポッポビーチカフェ
- 8) 奄美海洋展示館

動画二次元コード



撮影日：令和 6 年 7 月

喜界島 【撮影コース】 車椅子ユーザーの女子旅

- 1) スギラビーチ（空港臨海公園）
- 2) 阿伝集落まち歩き
- 3) 手久津久ガジュマル
- 4) ゆい力フェ
- 5) 百之台国立公園
- 6) サトウキビ畑の一本道
- 7) 朝日酒造
- 8) 掩体壕

動画二次元コード



撮影日：令和 6 年 11 月

徳之島 【撮影コース】 シニア世代の夫婦旅

- 1) ムシロ瀬
- 2) 徳之島世界遺産センター
- 3) 道の駅とくのしま
- 4) 犬田布岬
- 5) おうちカフェ島じかん
- 6) 徳之島なくさみ館
- 7) 第 46 代横綱朝潮太郎記念館
- 8) 金見崎ソテツトンネル
- 9) ジビエカフェとうぐら
- 10) 犬の門蓋

動画二次元コード



撮影日：令和 7 年 1 月「

沖永良部島 【撮影コース】 視覚障害のある方の親子旅

- 1) フーチャ
- 2) 昇竜洞
- 3) えらぶキッチン TERU
- 4) 西郷南洲記念館
- 5) 南洲神社
- 6) おきのえらぶ島観光協会
エラブココ
- 7) 世之主の墓

動画二次元コード



撮影日：令和6年10月

与論島 【撮影コース】 車椅子ユーザーの親子旅

- 1) 与論民俗村
- 2) 百合ヶ浜
(皆田海岸、大金久海岸)
- 3) 居酒屋ひょうきん
- 4) ライブ café かりゆし
- 5) 地中海レストランアネリア
(プリシリゾートヨロン内)
- 6) サンコーラル
- 7) サザンクロスセンター
- 8) 星空ガイドツアー

動画二次元コード



撮影日：令和6年

◎リーフレットの作成

奄美群島のユニバーサルツーリズムに必要な情報にアクセスするためのリーフレットを作成。PR動画で紹介したモデルコースを島ごとに紹介し、各施設のバリアフリー状況が確認できるように二次元バー コードを配置。リーフレットと動画をリンクさせてみることができます。

島に行く前に情報収集がしやすいように、各島へのアクセス情報や各島の観光協会等の情報も掲載しました。



B5サイズ 16ページ 5,000部作成

令和6年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書



裏表紙／目次



奄美大島



徳之島



与論島



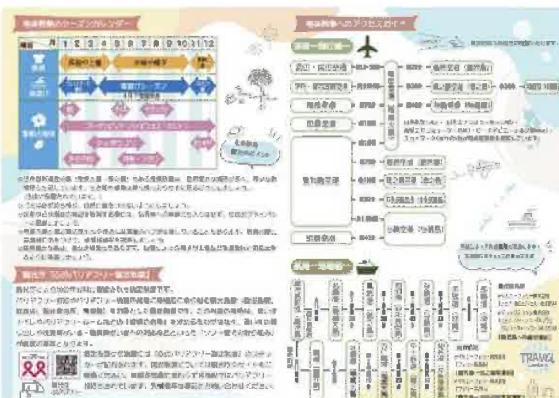
旅の様子は動画でも見ることができます！



喜界島



沖永良部島



アクセス／裏表紙

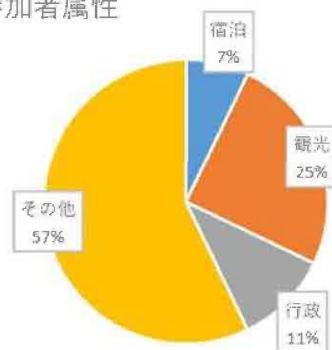
ユニバーサルツーリズム推進に係るおもてなし研修会の開催

各島において基礎研修と実践研修を1回ずつ実施し、延べ98人が受講されました。基礎研修では、県内や島内での取り組み事例、それぞれの島で活躍する方とのトークセッションを行いより具体的に学べる研修を行いました。リラックスして受講ができるようにコワーキングスペース等を利用し、受講者間での意見交換がしやすい雰囲気づくりを心掛けました。受講者からのアンケートでは、また参加したいという感想が多くありました。

基礎研修会参加者属性



実践研修参加者属性



基礎研修会の参加者は宿泊施設が多いのに対して、実践研修会は観光施設やガイドさん、一般の方が多いことが分かりました。研修会の内容、時間帯や曜日なども影響していると考えられます。

【基礎研修会】

- 第一部 知らないと損！ユニバーサルツーリズムの接客のキホン
講師：かごしまバリアフリーツアーセンター
- 第二部 トークセッション

地域	開催日	参加者	トークセッションテーマ	登壇者
奄美大島	令和6年9月19日	20人	ボランティアナースの奄美大島での活動状況	キャンナス奄美野崎さん
喜界島	令和6年9月27日	3人	ユニバーサルツーリズムのシマ歩き	シマ歩きガイドよんよへり外内さん
徳之島	令和6年10月4日	6人	徳之島のユニバーサルツーリズムの受入状況	徳之島観光連盟林さん
沖永良部島	令和6年10月11日	5人	ホテルで工夫されていることやお困りごと	コチンドホテル町田さん
与論島	令和6年12月6日	12人	与論島のユニバーサルツーリズムの受入状況	ライブcaféかりゆし牧さん

【実践研修会】

地域	開催日	参加者	テーマ
奄美大島	令和6年11月22日	18人	フィールドでの車椅子介助方法を学ぶ／音声認識アプリUDトークの活用
喜界島	令和6年11月13日	4人	まち歩きしながら車椅子介助方法を学ぶ／音声認識アプリUDトークの活用
徳之島	令和7年2月22日	2人	車椅子介助方法、視覚障害者疑似体験、手話コミュニケーション、音声認識アプリUDトークの活用

令和6年度奄美群島心のもてなし推進事業報告書

沖永良部島	令和6年12月5日	13人	視覚障害者の皆さんと一緒に昇竜洞を歩く／車椅子介助体験
与論島	令和6年10月21日	15人	海のアクティビティサポート

◎基礎研修

奄美大島：令和6年9月19日開催



・ご高齢の方も増えているので、過ごしやすくなる為には、もっともっと全体的に、認知度や対応している場所、施設の情報発信がます出来る事だと感じました。車いすや障害をもっている方でも、楽しくどこにでも行ける環境をつくれたらと思いました。

・高齢者、車いすの方の来店の際に、それぞれの必要な手助けをする。こちらで決めつけないというのは、本当に気を付けていきたいと思います。とても勉強になりました。ありがとうございました。

・「高齢者、障がいをお持ちの方が旅行に行ける観光地になるためには」奄美市としては、どの様な政策としてつなげるか、つなげられるのかハード面ではなく、ソフト面ではこのような講演会を広げて頂き、知ることが重要であり理解を深めることにつながると思います。まずは誰にでも住みやすい奄美市に！とは考えさせられました。具体的なたくさんの関わりや気づきを頂きました。ありがとうございました。ユニバーサルツーリズムは、奄美にアッテいると思いました。

・職種柄、今回のセミナーが実務に直結するかは微妙なところですが知っておくべき内容だったと思います。日常の様々な所でユニバーサルやバリアフリーが必要になる事、少しの工夫が気遣いで改善することができる事を学べて大変有意義な時間となりました。有難うございました。

・宿泊施設や観光施設の従業者のQA や意見交換会ができればと思います。

・ユニバーサルツーリズムは、行政、民間事業者、住民が一緒になって受入環境の構築に努めていくことがあらためて大事であると認識しました。私事でありますが、父も右半分が不自由であり、車いす生活となり自宅でひきこもっていることが多いです。今回の研修内容をふまえ父の介護についても、周りの協力を得ながら、外出する機会等を増やしていきたいと思いました。

・障がい者対応関連の内容としましては STEP1 として大変良かったと思います。

STEP2～3とレベルを考えられても、いい研修コースができると思いました。

・障害のある方に旅行先として積極的に選んでもらえるような島になったら良いと思う。やさしい島に！

・車イスに関しては、対応は勿論貸出しをしていても 1 つしかなかったり、今一つな点な所を感じる所が多くあるので、まず公共施設からそういう取組をしっかりしていく事が今後につながっていくので



令和 6 年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書

はないかと思いました。

・奄美群島は観光はすすんでいても、バリアフリー等はまだ少ない気がします。今日のお話を聞いて、今後私たちにできること、すぐ実践できることあると思います。まずは研修を受けた私たちから実践していくことが大切だと思うので、周りの方々にも共有しながら行動していきたいです。ありがとうございました。

・どんな方に対しても、共通する事は、ゆっくり、しっかりと話を聞く事が大切である事を知りました。ありがとうございました。

・本日は、大変ありがとうございました。私事として、とらえ、だれもが来て頂ける、奄美大島へ心のバリアフリーをひろげていければと思います。

・紙屋さんのお話の中にもあった様に、まず身近なところから考え方試していきたいと思います。ただ観光地と紹介するだけでなく、バリアフリーそれぞれの人にあったニーズに対応できる様な、案内に心掛けて行きたいと思いました。今日は参加できて良かったです。

・紙屋さんのお話を聞いて、車椅子を利用する方に目線を合わせなど、介護に関する事など学びの多い研修でした。また CANNUS の団体など初めて知りました。

・場違いだったかも、と思いながらも、受講したら通常の生活に役立つものでした。基本的な、目線を合わせることや声かけなど実践したいと思います。ありがとうございました。

喜界島：令和 6 年 9 月 27 日開催



・今回の研修を受けて改めてバリアフリーの大切さ、知識の必要さを感じました。
コミュニケーションボードについて取り入れようと思います。

・車イスと重しをつけた活動は、非常にためになりました。気付くいい機会になりました。



令和 6 年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書

徳之島：令和 6 年 10 月 4 日開催



- ・まだ知らない可能性（課題ニーズ）があることが分かった。また、自分の立場だけでは気がつかない目線での意見が聞けてよい機会になった。
- ・旅行へ送り出す側の立場で参加しました。ありがとうございました。
- ・多くの情報を得ました。今後の事業に生かしていきたいと思います。ありがとうございました。



沖永良部島：令和 6 年 10 月 11 日開催



- ・障害の視点は分からないことが多いため今後の対応に役立てたいと思います。
- ・ユニバーサルツーリズムに向けて将来性と課題とか見えた講演会でした。その中でも、すぐとり込める事多かったです。持ち帰って検討したいと思います。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。1人1人違う、その人に合った対応出来る様に勉強していきたいと思います。先日介護予防ソーター講座を受講してきました。少しでも手助けが出来る様に努めたいと思います。



与論島：令和 6 年 12 月 6 日開催



- ・誰もが行きやすい場所、旅行が増えればよい。バリアフリートイレの設備。
- ・ハードルが高いと思っていた内容がそうではなかったことが分かり、とても勉強になった。頭では分かっていても実践できるかは別になると思うので積極的に声かけをしていきたいと思った。
- ・車イスの方の心の接し方がわかって、またよくしりたいと思いました。
- ・ヨロン島の良いところを紹介したいので、心のバリアフリーで対応していきたいです。



◎実践研修アンケート

奄美大島：令和 6 年 11 月 22 日開催



令和6年度奄美群島心のもてなし推進事業報告書

・一部の組織や事業さんのみではなく、一般市民の皆さんがもっと意識的にユニバーサルツーリズムを考えるきっかけが増えると市全体のユニバーサルツーリズムが更に発展するのではないかと思いました。今までの概念（何も考えずに歩いてた道など）がかなり変わりました。これからもユニバーサルツーリズムについて、個人的にも考えていきます。ありがとうございました。

・今後もこのような研修会は必要であるかと思いますが観光事業者の参加者の少ないうように感じた。今回も研修会をいろいろなところで周知していると思うので観光事業者の方にも多く参加していただきたいと思いました。

・ジンリキのようなアイテムを個人が用意するのはたいへんなので行政に用意してもらいレンタルなどできるようになると、観光や災害時にも活用しやすくなる。

・今迄、車椅子に乗った事も押した事もなかった為、今日の研修に参加出来て良かったです。車輪が大きいので、押すのは簡単だと思っていましたが場所によってかなり力が必要な事や、ただ押すのではなく乗っている方への声かけコミュニケーションをとる事の大切さを学びました。

・車イスの新型が出た時にも今日の講習で対応が可能だと思う。基本を学べた。現場のトーク力のレクチャー

・障害者の話を聞きたい。トラブル その他、何かやりたいか、どうやりたいか。

・奄美にももっとユニバーサルツーリズムに対して理解を深めていただいて普及していきたいと思いました。本日はありがとうございました。

・人力タイプのものあることを初めて知り今回一番の学びになりました。災害時の共助には貴重な物だと思うので、民間の手にも多く渡るようになれば良いと思いました。

・車椅子に実際、乗ってみての体感は目の前に誰もいない不安感あり、後方で車椅子押していく方とのコミュニケーションが大事と気づかされました。見た目よりも地面のアップダウンがあることも勉強になりました。

・車椅子に乗ってみて移動の大変さがわかりました。大島では公共施設でもスロープが急だったり、通路がせまくて転回できないなど実際にはバリアフリーに対応できていない場所が多いと思います。設計業者さん等にもこういった研修を必須にしてほしいと思いました。常時車椅子を使用されている方以外も、もっと気軽に旅先で借りて、心配なく旅ができる体制ができたらすばらしいなと思いました。ガイド用に、お客様のご案内ができるようなもっと本格的な講習があればぜひ受けてみたいと思います。



喜界島：令和6年11月13日開催



令和 6 年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書



- ・車椅子の方が来られた時は、通常と違うコースを考える必要があると思いました。道のデコボコや段差などは事前に把握できるといいなと思いました。
- ・自分たちが紹介したい場所とお客様が目に付いたり質問されたりする場所が違うので、日々勉強だと思います。
- ・ガイド仲間は平日仕事をしている方が多く、なかなか研修会への参加が難しいです。研修で学んだことは定例会等で共有するようにしています。



徳之島：令和 7 年 2 月 22 日開催



- ・理論、実践、実技と大変良かったです。より多くの業種の参加を感じました。利用者の方々により良い環境整備、改善に役立てたいと思います。
- ・今日は大変勉強になりました。体験することによって、気づく事がありこれからの案内の中で役立てていると思います。
- ・本日参加できなかったガイド仲間には、研修の様子を伝えます。また次回あればぜひ参加したいです。



沖永良部島：令和6年12月5日開催



・同行援護では経験のない観光地へ行き、バリアフリー化されていない場所を伝えながら安全に歩くという事が経験不足だと感じましたが、ケガなく無事に終えられて良かった。

障害を持った方達をもっと外出しやすい環境ができるといいなと思いました。

今日は良い体験ができました。ありがとうございます。

・今回視覚障害者ということで、見えの説明、言葉での説明難しかったです。資格を待っている池下さんと同行出来て勉強になりました。ことばで伝えるむずかしさ、普段自分たちで行く鍾乳洞よりも周りをゆっくり一緒に感じることが出来ました。障害者の方も楽しめる沖永良部にしていきたいと思います。今後も勉強していきたいです。今回ありがとうございました。

・今回は昔は目が見えていた方だったので、まだ説明できましたが、昔から見えない方へはどう伝えたら良いのでしょうか？素敵な時間をありがとうございました。

・言葉の選び方、説明力、表現力がまだまだ不足しているなど痛感しました。この研修で伝え方を改めて考えることが出来たので、日常的に意識してみようと思いました。今回参加できて本当に良かったです。ありがとうございました。

・前回も参加させていただきました。なかなかうまく説明が難しく、出来なかったです。まだまだ勉強をしていかないと、思いました。また、次回もありましたら参加していきたいと思いますので、よろしくお願いします。今日はありがとうございました。

・思っていたよりも難しくなったのは清村さんの対応が大きかった。何を注意するかもう少し事前に調べておくべきでした。今後、ソフトとハード両面から改善できたらと思います。

・ハーダルが高いと思いましたが、ケガすることもなくできたので、自信になりました。



与論島：令和 6 年 10 月 21 日開催



- ・ボートとカヌーが楽しかったです。感謝先生ありがとうございました。
- ・私は現在小規模多機能ホームにて高齢者の在宅、福祉、医療のお手伝いをしています。ボーディーメカニクスも、陸と海ではまた違うため、応用として、とても学びとなりました。又、ジンリキも実用的で島には、自助具や福祉用具がなかなかなく、スタッフで手作りしているため、今後にも生かせそうです。お年寄りをぜひ、百合浜に連れていきたいと思います。
- ・実際にボディメカニズムを知ることができ今後に生かしたい。前回の研修より 更に具体的に学べ、とても充実した研修でした。利用者の方が楽しむことも出来、積極的に外に出ていく機会を作りたいです。与論のバリアフリーの現状も知り、町への働きかけが大事だと思いました。
- ・とてもわかりやすく説明をいただきました。ありがとうございます。職場でも研修させていただいた事を実践したいと思います。
- ・日常で使えそうな動作を教えてもらって今日から親や周りに使いたいと思います。海あそびがとても楽しかった。次はグラスボード乗り降り実践もしてみたいです。
- ・為になりました。ありがとうございます。
- ・ボーディーメカニクスを今後、考えながら生活していきたいと思います。

「観光施設における心のバリアフリー認定制度」周知及び申請支援

The left screenshot shows the homepage with a large red ribbon logo and the text '観光施設における心のバリアフリー認定制度を開始しました'. The right screenshot shows the '3つの認定基準' (Three certification criteria) section with three numbered points and corresponding images.

- ・研修会に参加された方に、認定制度の説明を行い申請の協力と推薦等を行いました。
- ・申請については、申請書の記入・必要書類や写真等のアドバイスを行い、すぐに申請ができる状態までサポートを行いました。
 - ・申請の仕方が分からぬ方やメールアドレスがない方には、代理申請を行いました。

- 申請支援数：3件
- 申請施設名：奄美つり俱楽部、ゆいカフェ、コチンドホテル

【認定施設】

	宿泊施設	飲食店	観光案内所	博物館	合計
奄美大島	6	0	0	0	6
喜界島	0	1	0	0	1
徳之島	1	0	0	0	1
沖永良部島	2	0	0	0	2
与論島	0	3	0	0	3
合計	9	4	0	0	13

令和7年3月20日現在

- ・鹿児島県全体で95件認定を受けています。奄美群島は県全体の13.6%です。
- ・現在認定申請中の施設、認定を検討中の施設もあることから、今後増える可能性もあります。

成果と課題

◎ユニバーサルツーリズムに係る実態調査・情報発信

【実態調査】

今年度も予定していた予定件数を調査することができました。人気の観光地である加計呂麻島の調査をすることができ、今後加計呂麻島に行きたい方のお役に立てたらと思います。

また昨年度の目標であった古い情報を一部更新することができました。施設内のトイレが新しくなつていて、情報更新ができてよかったです。また調査の協力を快諾してくださった施設に、時間や日程の調整ができず伺えなかつたので、来年度ご協力いただけたらと思います。

「バリアフリーになっていないから、情報発信はお断りします」と言われるケースも多く、今後の情報発信の課題だと考えます。

【PR 動画作成】

PR動画については「ユニバーサルツーリズムの動画というより、旅番組をみているようで島に行きました」という感想が多く、SNS等でもたくさんのシェアをいただき、閲覧数も伸びています。

今後は各島の観光協会や観光連盟のページなどでも紹介してもらい、さらに閲覧数が増えて誘客につながればと期待しています。

今後はショートムービーのような形で、今回紹介できなかった場所や年代やテーマに分けて島の魅力を発信していけたらと思います。

【リーフレット作成】

当初予定はA4三つ折りのリーフレットでしたが、動画のコースを紙面でも確認できるようにガイドブックに変更しました。持ち運びしやすく文字が見やすいようにB5サイズにできてよかったです。

今後、各所に配布して動画への誘導ができ、誘客につながることを期待しています。

◎ユニバーサルツーリズム推進に係るおもてなし研修会の開催

例年同様、奄美大島以外での参加者が少なかったことが課題です。島の農繁期や参加対象者の状況もあり、そこを踏まえた日程や時間を調整する必要があると感じました。

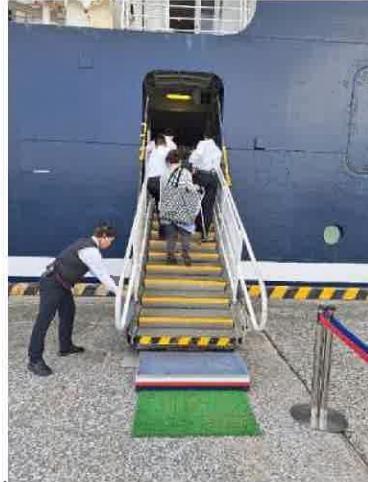
今回は中心となる対象者（ボランティアガイド、エコツアーガイド、マリン事業者など）を決めることでより具体的な内容で研修が行えたと思います。研修内容についてのご要望もあったので、次年度以降ご要望を踏まえた研修会が開催できるといいと思いました。

研修会を重ねることで、受講者の自信や気付きにもなっています。

◎その他

【与論島での車椅子の方の受け入れ】

与論島に寄港したクルーズ船・にっぽん丸にご乗船の車椅子のお客様から、下船観光のご相談が観光協会にありました。観光協会の会員で今年度おもてなし研修を受講して下さった本園さんと、毎年研修を受講しバリアフリー調査のご協力もいただいている出村さんが対応をして下さいました。



・お客様からのお礼メール

キレイな景色や教科書や旅行ガイド的な話だけでなく、地元の方の昔からの色々な話を聞けてとても興味深く&面白く最高でした！もっと色々教えてほしいほどです！

また、車椅子用の車も用意していただき、介助もしていただき、心のバリアフリーどころじゃないそれ以上のバリアフリーをありがとうございました！

写真を撮る余裕がなかったので、観光中だけでなく下船から乗船までの写真は本当に有難かったです。それから「ヨロンの土を踏みましょう」と主人を歩かせてくださった気遣いはとても心に残っていますし、ひっそりと感激してました。そこまで全然気が回らずにいたので主人も自分の足で立って島と美しい景色を味わうことができて更に深く思い出に残ったと思います。

バリアフリー観光の相談先、ありがとうございます。かごしまバリアフリーツアーセンターはサイトを見て、情報の量と細かさに驚いています。鹿児島はバリアフリーツアーに力を入れているのでしょうか？バリアフリーツアーセンターのサイトの情報量がスゴいだけでなく、まさよさんや本園さんのような方々がいらっしゃったら私たちのような旅行者は本当に助かります。

令和6年度奄美群島心のおもてなし推進事業報告書

にっぽん丸には他にも車椅子の方や階段は難しそうな杖歩行の方などもいらっしゃって、そういった方々はバスでの現地ツアーはできないでしょうから、せっかく船で島へ行くことはできても観光はできないのは残念じゃないかな、と思っていました。にっぽん丸も現地ツアーの主催だけでなく、せめて「バスツアーが困難な方はバリアフリーツアーセンターや観光協会のようなところがありますのでそちらへ問い合わせてみては」のお知らせだけでもしてくれればいいのですが…

帰ってからはずっと「またヨロンに行きたい！」と毎日ヨロンを思ってヨロンロスの日々を過ごしています。本園さんとのヨロンで生まれ育った地元感もあふれるガイドが本当に最高でしたし、海がきれいで、空も広いし、牛も多いし自転車で島を探検したりダラダ～ラと過ごすのにとてもよさそうで友達には激しくヨロン推しし、パソコンを開いてはヨロンへ行くルートを考えたりしています。

・対応されたお二人の感想

研修を受けていたので車椅子の方の受け入れについての心配はありませんでした。むしろ与論でも受け入れたいと思っていたので、喜んでいただけて良かったです。

地元ではありますが、バリアフリーツアーセンターの施設のバリアフリー情報やトイレの情報がとても役に立ちました。また受け入れをしたいです。

【沖永良部島でのタンデム自転車体験会】

いつも研修会に参加してくださる沖永良部島視覚障害者協会の方の主催で、タンデム自転車体験会が10月に開催されました。当事者の方や観光関係者、地域の子供たちも多く参加して有意義なイベントでした。今後サイクリングの一つとしてタンデム自転車が導入できれば、視覚障害者の方や親子連れの方のアクティビティになると思いました。

